

# 埼玉県の財政収支の見通し

計画の策定に当たり、計画期間中の財政収支見通しを試算しました。

今後、社会保障関連経費や公債費などの義務的経費を中心とした歳出の増加が見込まれます。厳しい財政状況にあることを踏まえ、今後とも事業の重点化や効率化を進めていきます。

また、県内経済の活性化や雇用の創出に努め、中長期的な歳入の確保に努めるとともに、財政調整のための基金などを適切に活用してきます。

現在、県では「行財政改革大綱・行動計画」に基づき選択と集中の予算編成や県税収入の確保などに取り組んでいます。今後もさらなる行財政改革に取り組み、「埼玉県5か年計画」を着実に実行していきます。

## 【財政収支試算表】

(単位:億円)

区 分	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
歳入 A	20,493	20,570	20,560	21,040	21,250
県税等	11,927	11,920	11,780	11,910	12,050
地方交付税等	2,326	2,410	2,530	2,620	2,700
県債	2,537	2,620	2,640	2,940	3,000
うち臨時財政対策債	1,300	1,340	1,420	1,470	1,520
その他歳入	3,703	3,620	3,610	3,570	3,500
歳出 B	21,815	21,950	21,950	22,400	22,560
人件費	5,756	5,750	5,740	5,660	5,550
公債費	2,951	3,030	3,090	3,080	3,120
扶助費	1,451	1,340	1,370	1,400	1,440
県税交付金等	3,442	3,440	3,350	3,450	3,550
投資的経費	1,815	1,870	1,750	2,060	2,060
その他歳出	6,400	6,520	6,650	6,750	6,840
差引 C (A - B)	△ 1,322	△ 1,380	△ 1,390	△ 1,360	△ 1,310

※令和3年9月時点の試算です。

### 【推計の考え方】

#### ●全般

各経費の積算については、現行制度のもと一定の伸び率を乗じる等機械的に算出したものであり、今後精査することで数値は変動する。

#### ●歳入

##### ① 県税等

内閣府の「中長期の経済財政に関する試算」(R3.7.21)の名目経済成長率を参考に推計した。

##### ② 地方交付税等

社会保障関連経費や臨時財政対策債の償還等の動向を踏まえ推計した。

##### ③ 県債

臨時財政対策債は地方交付税に合わせ、その他の県債は投資的経費等に合わせて推計した。

##### ④ その他歳入

事業費の動向を踏まえ推計した。

#### ●歳出

##### ① 人件費

今後の児童・生徒数の増減による教員定数の動向などを踏まえ推計した。

##### ② 公債費

過去に借りた県債と今後の投資的経費や臨時財政対策債等の動向を踏まえ推計した。

##### ③ 扶助費

近年の事業費の伸びなどを踏まえ推計した。

##### ④ 県税交付金等

県税収入に合わせて推計した。

##### ⑤ 投資的経費

今後予定されている主な事業の動向を踏まえ推計した。

##### ⑥ その他歳出

近年の社会保障関連経費の伸びなどを踏まえ推計した。

#### ●その他

「経済財政と改革の基本方針2021」では、2022年度から2024年度までの3年間、地方の一般財源総額について、「2021年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保する」とされている。

本試算では、地方全体の一般財源総額が据え置かれる場合も、地方交付税制度の財源保障機能を通じ、本県の財政需要の伸びが基準財政需要に適切に算入されることを前提に、県の一般財源に一定の増加を見込んだ。